

わたしたちの街に新しい発見

# はばたけ未来へ！ 子ども達！



地域・家庭・学校が一体となって将来を担う子どもたちの育成に努めましょう。

生涯学習だより

ふれあい

# いかいた

毎月第2日曜日は「家庭の日」です。

1月のテーマ “希望を語り合おう”

(実践方法)

- 家族そろって今年の目標をたてたり、新しい年の生活設計について話し合おう。

平成21年  
1月1日発行

No.45

# 1月号

## 年頭所感



伊方町教育長

田村  
ヤヱ子

謹んで新年のご挨拶を

迎えの火炬と存じま。

して格別のご指導・ご支援を賜り厚くお礼申し上

ご案内のとおり、開校以来百一十七年の塩成小学校が二机小学校と、同じく百十九年の豊之浦小

学校が伊方小学校と二十一  
一年四月一日、共に新し  
い歴史を創ることになりました。  
長年に亘り関係  
各位からいたしました。塩成、豊之浦小学校に對  
する厚情に心より厚く  
お礼申し上げます。これ  
からも新生三机、伊方小  
学校にご支援・ご協力を  
重ねてお願いいいたします。

本町では、「らのわひとを  
愛し、豊かな心を育てる  
まちをめざす」を教育目  
標として教育行政を推進  
してまいりました。合併  
以前は、當々と五町で築  
き上げてきた西宇和の文  
化と教育を新伊方町が繼  
承してから四年が経過し  
ようとしています。時の  
流れは非常に速く、ずい  
ぶん前のように感じられ  
ます。市町村合併はゴー  
ルではなくスタートであ

学校が伊方小学校と二十一  
一年四月一日、共に新し  
い歴史を創ることになりました。長きに亘り関係  
各位からいただきました  
塩成、豊之浦小学校に対  
する厚情に心より厚く  
お礼申し上げます。これ  
からも新生三机、伊方小  
学校にご支援・ご協力を

交流と連携と協働をとりながら、顔の見えるまちづくりが期待できるのではないか。その一つが、「伊方町民運動会」です。実施に際しての区長さん方をはじめ関係各位のご尽力に心より厚くお礼申し上げます。おかげさまで、新伊方町の地域間交流や「伊方は一つ」の連帯感が芽生えました。

また、いかた未来俱楽部  
さんには、「みかんツリー」  
等ふるさと教育も兼ねて  
いただきました。

各企業、団体には、中  
学生の職場体験等で大変  
お世話になりました。有  
意義な生きた学びができ  
ました。紙面の都合で紹  
介できなかつた多くの皆  
様、「協力ありがとう」  
ざいました。

今年も佐田岬半島の整

謹んで  
新年のお慶びを

教育委員長

卷之三

教育委員

木  
書

教育委員

卷之三

教育委員

呂氏  
日  
記

卷之三

卷之三

卷之三

皆様方の知恵と力を借りて今日的な教育課題が、明るい方向に前進する二二を願っています。

おめでとうを願っておまかせ  
丑歳の「多幸」と「健勝」  
をお祈り申し上げまして  
年頭のご挨拶といたしま  
す。



## 高校・大学等に進学を希望 又は在学されている皆さんへ ～平成21年度 伊方町奨学生を募集～

伊方町では、経済的な理由により修学困難な学生又は生徒に対し、学資金を貸与して有用な人材を育成することを目的として奨学生制度を実施しています。

### (出願資格)

- 奨学生となることのできる方は、次の各号に掲げる要件を備える者とする。
- (1)平成21年4月に学校教育法に規定する高等学校(特別支援学校の高等部を含む。以下同じ。)、高等専門学校、大学、専修学校に進学する者及び在学する者に限る。
  - (2)人物、学業ともにすぐれ、健康であり、かつ、学資金の負担が困難であると認められる者であること。
  - (3)保護者又はこれに準ずる家族(成人者に限る。)が伊方町内に居住すること。
  - (4)保護者又はこれに準ずる家族につき、町税(保育料、給食費、水道料)等の町に納付すべき徴収金に滞納がないこと。
  - (5)奨学生の償還について、十分な能力又は見通しを有すること。

### (貸与月額)

高 校 奨 学 生	……… 20,000円
高 専 奨 学 生	……… 35,000円
大 学(短大)奨学生	……… 45,000円
専修学校奨学生	……… 35,000円(専門課程) ……… 20,000円(高等課程)

### (貸与期間)

平成21年4月から進学する学校の正規の修業期間です。

### (出願手続)

「伊方町奨学生願書」に必要な事項を記入し、世帯全員(15歳未満の者及び就学者は除く。)分の「平成19年分の町県民税公課所得証明書」を添えて在学する学校(出身学校)へ提出してください。

学校長が「伊方町奨学生推薦調査」を作成して、願書等とともに教育委員会へ提出します。

出願用紙は町内の各中学校、三崎高校、川之石高校、八幡浜工業高校、八幡浜高校及び教育委員会、瀬戸地域教育課、三崎地域教育課にあります。

### (提出期限)

在学する学校(出身学校)が指示する出願期限までに提出してください。

#### 学校から教育委員会への提出期限

平成21年1月30日(金)

### (採用の決定)

- (1)伊方町奨学資金選考委員会の選考を経て、採用候補者を決定し、通知します。
- (2)採用候補者に決定後、進学したときは、4月30日までに「進学届」を教育委員会へ提出してください。採用の決定は、5月中旬頃に通知します。

### (奨学生の返還)

返還は、貸与が終了して6ヶ月を経た後、年賦(12月末)の方法により、15年以内で教育委員会が定める期間内に返還していただきます。貸与金に利息はつきません。

☆奨学生についてのお問い合わせは、教育委員会又は学校へご連絡ください。

伊方町教育委員会	学 校 教 育 課	TEL (0894) 38-2660
瀬戸地域教育課		TEL (0894) 57-2111
三崎地域教育課		TEL (0894) 54-1114

## 2月2日(月)までに体育功労表彰該当者は申請を

2月22日(日)に予定されている伊方町生涯学習推進大会で体育功労者表彰を行います。

次の表彰基準に該当される方は、伊方町教育委員会生涯学習課又は各総合支所地域教育課に備え付けの所定申請書に関係資料を添付し、2月2日(月)までに申請して下さい。

尚、表彰状の授与については、期日までに申請のあった表彰該当者のみ行います。

表彰基準、対象期間については、次のとおりですが、詳細な内容についてはお問い合わせ下さい。

### 【問い合わせ先】

- 生涯学習課 ☎ 38-2661
- 瀬戸地域教育課 ☎ 57-2111
- 三崎地域教育課 ☎ 54-1114

### 【表彰基準】

- (1) **個人の場合**
  - ア 個人競技で国、県、財団法人日本体育協会が主催又は後援している大会の県大会優勝者
  - イ 個人又は団体競技の選手として県予選を経た四国大会以上の出場者
- (2) **団体の場合**
  - ア 団体競技で国、県、財団法人日本体育協会が主催又は後援している大会の県大会優勝チーム
  - イ 県予選又は推薦を経た四国大会以上の出場チーム
- (3) **個人、団体を問わず国際大会出場者**

### 【対象期間】

平成20年1月1日～平成20年12月31日までの間に開催された大会

公  
民  
館  
だ  
よ  
り

## 「第3回 青年学級開催！」

中央公民館



よ～く よ～く観察し大胆に！

11/14(金)町民会館にて第3回青年学級が開催されました。今回は、国際交流員のジェサミンを講師に招き、「英語を学ぼう」ということで他にも三崎や西予市のA-L-Tを含め、5名の講師のもと勉強会を行いました。まずは5名に英語で自己紹介をしてもらつたのですが、学級生たちは普段聞きられない発音に戸惑いをみせていましたが、日本語を交えながらだ

と、単語の意味を理解しながら聞けていました。その他には、音楽のリズムに合わせたダンスをしたり、ジェサミンの地元で流行っているゲームをして交流を深めました。最後は親睦会を行い、勉強会とは違った雰囲気で国際交流をしぐさ二ケーションを取っていました。普段なかなか味わえない経験をして、有意義な時間を過ごしました。

12月7日(日)町見公民館において絵手紙教室を開催しました。

今年で2回目となるこの事業は絵手紙をとおして九町小学校・二見小学校児童と絵手紙グループ「のじょい」の会員との交流を図り、また絵手紙のやりとりによる反達・仲間づくりに寄与することを目的としています。

当日は、児童13名と「のじょい」会員の名・保護者2名の計24名が参加。講師は「のじょい」の会員さんたちで、参加した児童たちは筆の使い方や着色の方法などを指導していただきながら季節の花や果物・来年の干支の丑など自分の描きたいものを選び楽しく交流を深めていました。児童たちは会員のおばちゃんたちと楽しく筆をはしらせ、そして世界に一枚しかない作品の完成を見た時の達成感に満ちあふれた笑顔がとても印象的でした。この学級で出来上がった作品は町見公民館のロビーや公民館まつりで展示紹介する予定です。

町見公民館

## 「絵手紙教室開催!!」

申込等	とき	平成21年1月10日(土)
	ところ	10時から
	対象者	町見公民館ホール
準備物	講師	九町小・二見小児童、保護者
申込等	参加料	無料
	習字道具一式	鳥津松三郎先生
申込書に必要事項を記入の上、町見公民館へ12月26日(金)までに提出(電話可)		

【新春書き初め教室のご案内】



# 「ども映画塾」伊方町編

瀬戸公民館

# 体力年齢は20歳

体力テストで体力年齢診断テスト

三崎公民館

11月30日(日)瀬戸アグリートピアにて「ども映画塾」伊方町編を開催、町内の子ども16名が参加の中、4つのグループに別けて普段体験することのない短編映画づくりに挑戦していきました。

当日は、映画制作のお手伝いをなさっているアジアフィルムネットワークの皆さんによる全体の進行、指導、グループ毎のナビゲーションをお願いし、子ども達と一緒に、楽しみながら映画づくりを進めていきました。

午前中は、はじめにオリエンテーションを行い、グループ名や、監督・俳優・脚本・演出などの役割を決めていきました。次に物語のテーマを考える為、瀬戸アグリートピアの周辺を散策しながらテジカメで物語の素材となる被写体を撮影していきました。天候は曇りで風も強く外撮影するにはちょっと肌寒く感じました。一通り撮影が終ると自分たちで撮った写真を参考にしながらテーマを決めストーリーを協議、絵コンテを作成していました。

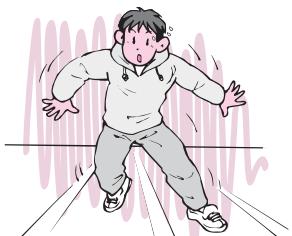
お昼にみんなでカレーを食べ元気をつけ、午後からは、絵コンテを基に物語の舞台となる場所に出向いてデジカメで更に撮影をしました。だいぶ日差しも良くなり、午前中とはまた違った面白い映像を撮影することができました。撮影を終えるとコンピュータを使って編集作業を行い、ストーリーに合わせた音声録音も同時に実行しました。出来上がった物語は各グループ毎で発表の練習をした後、みんなの前で発表を行いました。どの作品も子ども達の豊かな感性、想像したことや、発見したことなどを盛り込んだ面白い作品に仕上がっており、とても感心させられました。最後に参加者全員に修了証を授与してこちらも映画塾を終りました。

この映画塾をとおして、子ども達は創造力や発想力を養い、地域の魅力も再発見することができたのではないかと思います。これからも子ども達と一緒に挑戦してもらいたいと思います。

お昼にみんなでカレーを食べ元気をつけ、午後からは、絵コンテを基に物語の舞台となる場所に出向いてデジカメで更に撮影をしました。だいぶ日差しも良くなり、午前中とはまた違った面白い映像を撮影することができました。撮影を終えるとコンピュータを使って編集作業を行い、ストーリーに合わせた音声録音も同時に実行しました。出来上がった物語は各グループ毎で発表の練習をした後、みんなの前で発表を行いました。どの作品も子ども達の豊かな感性、想像したことや、発見したことなどを盛り込んだ面白い作品に仕上がっており、とても感心させられました。最後に参加者全員に修了証を授与してこちらも映画塾を終りました。

11月19・26日の両日、三崎総合体育館で行われた同テストに、男性8人、女性22人が参加。参加者は、握力、上体起こし、長座体前屈、反復横跳び、立ち幅跳び、急歩の6種類の体力テストを行つた。最初に公民館職員からテスト方法の説明を受けた参加者たちは、自分たちで協力しながら記録を図り、その記録を記録用紙に記入していく。6種類の体力テストの結果は、文部科学省が出している項目別得点表(男女別)から項目ごとに10点満点で点数化。その合計点から、総合評価基準表で年代ごとの運動能力をA～Eの5段階で評価。また、体力年齢判定基準表で自分の体力年齢を判定した。参加者たちは、少しでも良い結果ができるようにハッスル。実年齢よりも

体力年齢が20歳も若い方がいました。この体力テストに毎年参加すれば、自分の体力の変化を知ることができます。



体力年齢が20歳も若い方がいました。この体力テストに毎年参加すれば、自分の体力の変化を知ることができます。



参加者同士、協力し合い長座体前屈の記録を測定



お祭りワツシヨイ

大会とともに

二見小学校

本校では地方祭の10月半ばに「長年引き継がれている「お祭りワッショイ大会」を実施しています。以前より地域住民の高齢化・減少が進み、校区内の祭りの担ぎ手が少なくなった流れを受け、本校がこの行事を地域行事とどうえ、実施するのになつたと聞きます。

地域に親しみ、ふるさとを愛する気持ちを養うとともに地方祭参加の意識を高めようと、今年度は、10月17日に実施しました。

氏等を講師としてお迎えし、当田までに牛鬼や各神輿の装飾・歌の指導をいただき、本番を迎えます。



## 橘岬祭を終えて

三崎中学校 生徒会長 阿部 優

当日、法被と豆絞りに身をまとい、「ツツショイー! ツツショイー!」と声を張り上げ、児童たちは力をいっぱい練り歩きました。沿道には、この多くの地域の方々の温かい拍手や声援が、児童や職員・保護者の練りの疲れを癒してくれ

るものとなりました。地域文化に触れ、地域  
じゆうかに触り、「ふるわ  
とい見」を愛する子供たち  
が育つてくれればと願  
い、今後も継続してい  
きます。

瀬戸中学校文化祭

瀬戸中学校

11月15日に、頬中学校では

文化祭が行われました。

京都での班別自主研修が一番心に残っているようでした。

一時を送っていました。  
文化祭を支えて下さったすべての方々に感謝いたしました。筆を置きたいと思います。おうがとうございました。



つを交していくこと)です。「これもある1つの響きだと感じず」「嬉しくなりました。

橋岬祭は終わりましたが、これからも三崎中学校に元気な声や心が響き続けていって欲しいです。

国をつくり上げていこうといふ想  
いが込められており、そのためみ  
んな一生懸命練習に取り組んで当  
日すばらしい歌声を響かせるにし  
がであります。

橋岬祭は、比較的地域の方々とのかかわりが多い行事です。そして、そのままおほかかわりがある中で、僕はすこいい光景を目撃しました。それは、廊下でそれちがう時に生徒と地域の方が元気で明るい気持ちよさそうなあいさ





# 図書館だより



## 今月の新刊

### ○子ども向け

- ちょっと源さんお借りします / 尾崎美紀 作、新野めぐみ 絵
- かえってきた はくちょう / 花岡大学 作、柿本幸造 絵
- おふろ おばけ / 村田エミコ ぶん・え
- つちのなかのもぐらでんしゃ / のぶみ 作・絵
- ひとりぼっちのアヒル / きむらやういち 作、くろだせいたろう 絵
- 十二支のはやくちことばえほん / 高畠 純 作
- きらきら / 谷川俊太郎 文、吉田六郎 写真
- あの犬が好き / シャロン・クリーチ 作、金原瑞人 訳
- ぼくらの先生！ / はやみねかおる 著
- おいなり山のひみつ / 茂市久美子 作、菊池恭子 絵
- ありのフェルダ / オンドジェイ・セコラ さく・え
- ファイアベリー / 関沢明子 やく
- ムーンレディの記憶 / J.C.マイケルズ 著、小田島則子 訳  
小田島恒志 訳
- ほか / E.L.カニグズバーグ 作、金原瑞人 訳



### ○一般向け

- モダンタイムス / 伊坂幸太郎 著
- アイスクリン強し / 畠中 恵 著
- 右岸 / 辻 仁成 著
- 左岸 / 江国香織 著
- ガリレオの苦悩 / 東野圭吾 著
- 覚悟のすすめ / 金本知憲 著
- 防ごう、守ろう、新型インフルエンザ / 鈴木 宏 総監修、本田茂樹 監修
- ソロスは警告する / ジョージ・ソロス 著、徳川家広 訳
- 子どものメタボが危ない / 原 光彦 著
- 竹中式マトリクス勉強法 / 竹中平蔵 著

ほか

## 利用案内

### ■開館日／火曜日～日曜日

午前9時30分～午後6時

### ■休館日／毎週月曜日（月曜日が祝日のときはその翌日も）

祝日・月末図書整理日・年末年始・蔵書点検日

伊方町立図書館（伊方町生涯学習センター2階）

伊方町湊浦1992番地

TEL(0894)38-0607 FAX(0894)38-0617

瀬戸町民センター・三崎公民館にて図書の返却のみ可能。

## 1月図書館カレンダー

日	月	火	水	木	金	土
				1	2	3
4	5	6	7	8	9	10
11	12	13	14	15	16	17
18	19	20	21	22	23	24
25	26	27	28	29	30	31

■…休館日

## お知らせ

12月28日(日)～平成21年1月5日(月)は年末年始のため、休館となります。

この期間に本・雑誌を返却される方は、生涯学習センター1階の返却ポストをご利用ください。

## ピップスおはなし会のごあんない

1月のおはなし会は10日(土)・24日(土)

午後2時から30分程度

■対象：未就学児童および親子  
小学校低学年児童

絵本の読み聞かせや紙芝居などをおはなしコーナーで行っています。

みんな、来てね！



## 児遊館より

### 口開き人形を作りましょう！

1月17日(土) 午後2時から、口開き人形を作りましょう！

参加される方は当日時間までに受付にお越しください。

#### 【お問い合わせ】

伊方町生涯学習センター内 児遊館 38-1020

### 映画上映会のご案内

1月10日(土) 児遊館にて映画上映会を行います。室内が狭く、人数に限りがありますので早めにお越しください。

場所 児遊館内 集会室



作品名 長靴をはいた猫80日間世界一周

上映時間 1回目 10:00～11:10

2回目 15:00～16:10

#### 【お問い合わせ】

伊方町生涯学習センター内 児遊館 38-1020

### 放送大学で学んでみませんか？

放送大学はテレビ等の放送で授業を行う通信制の大学です。働きながら学んで大学を卒業したい、学びを楽しみたいなど、さまざまな目的で、様々な年代や職業の人達が学んでいます。大学や大学院の授業料目を1科目から気軽に学べるチャンスです！

この機会にあなたも放送大学で学んでみませんか？！

**★放送大学の教養学部と大学院の特長の一部をご紹介します。**

#### ～教養学部のご紹介～

- 入学試験はありません。
- 15歳以上ならばどなたでも選科履修生・科目履修生として入学でき、約300科目の中から好きな科目を1科目からでも学べます。
- 18歳以上で大学入学資格をお持ちの方はどなたでも全科履修生として入学でき、卒業すると学士(教養)の学位を取得できます。

## 伊方スポーツセンター遊びみ

### スポーツセンターへ 泳ぎに来ませんか？

#### 水中運動の特徴

○水中では、体温の低下を防ぐために体内で活発な熱生産が行われるため、水に入るだけでエネルギー消費量が増加します！！

●プール内では、胸元よりも足元の方が水圧が高くなり体内で自然と血液が下から上へと流れやすくなります。

○水中では、浮力の影響で体重による下半身への負担が軽くなります。そのため、腰痛・膝痛の不安がある方も、無理なく、安全に運動を行いやすくなります。

●水中では、全ての動きに水の抵抗がかかるので、身体各部位の筋力を鍛えたり、前進的な運動を一定時間動き続けることで、持久力を高めたりする事ができます。

#### ※温水プール使用料

使 用 区 分		使 用 料 金
普 通	高 校 生 以 下	¥200/時
	中 学 生 以 下	¥100/時
回 数 券	高 校 生 以 上	¥2,000/11枚
	65以上・中学以下	¥1,000/11枚
1ヶ月定期券	高 校 生 以 上	¥2,400/フリー
	65 才 以 上	¥1,200/フリー
3ヶ月定期券	高 校 生 以 上	¥6,600/フリー
	65 才 以 上	¥3,300/フリー

●詳しいお問い合わせは、下記にご連絡ください。

伊方スポーツセンター ☎ 38-1100、☎ 38-0776

●「放送大学エキスパート」では、「心理学基礎プラン」、「健康福祉指導プラン」、「福祉コーディネータープラン」など全23プランを実施。ひとつの分野を体系的に学ぶことができ、認証条件を満たされた方には「認証状」が交付されます。

学 生 の 種 類	入 学 料	授 業 料
科目履修生(6ヶ月在学し、希望する科目を履修)	6,000円	1科目(2単位) 11,000円 (テキスト代含む)
選科履修生(1年間を在学し、希望する科目を履修)	8,000円	
全科履修生(4年以上在学し、卒業を目指す)	22,000円	

#### ～ 大学院のご紹介～

●18歳以上ならばどなたでも修士選科生・修士科目生として入学でき、約70科目の中から好きな科目を1科目から学べます。

学 生 の 種 類	入 学 料	授 業 料
修士科目生(6ヶ月在学し、希望する科目を履修)	12,000円	1科目(2単位) 22,000円 (テキスト代含む)
修士選科生(1年間を在学し、希望する科目を履修)	16,000円	

★只今平成21年度第1学期学生を募集しております。詳しい資料を無料進呈いたしますので、お気軽にお問い合わせください。

出願期間：平成20年12月15日～平成21年2月28日(必着)

#### 資料請求・お問い合わせ先

〒790-0826 松山市文京町3(愛媛大学内)

放送大学愛媛学習センター TEL 089-923-8544

放送大学ホームページ <http://www.u-air.ac.jp>

## スケッチ



## 掲示板が建ちました♪

ちょっとじみ?だった郷土館の入り口に、大工さんが看板を建ててくれました♪  
催し物案内にゲー。ありがとうございます!

## ◆今月のきょうどかん◆

休館時間	TEL・FAX
(不在の場合)	39-0241
38-2661	生涯学習課
9:30~16:30	

2009年1月						
日	月	火	水	木	金	土
				1	2	3
4	5	6	7	8	9	10
11	12	13	14	15	16	17
18	19	20	21	22	23	24
25	26	27	28	29	30	31

■=おやすみ □=夜スライド上映 新年は1月6日より  
休館日は都合により変更する場合があります。

今、郷土館で極秘  
プロジェクトが進行中?!

郷土館とサポーター「佐田岬みつけ隊」のみんなで協力して、企画展を計画しています。詳細は来月号!

町見郷土館から

## 1月の「佐田岬の自然スライド上映会」

1月28日(水) 18:30~20:30

持ち込み写真歓迎

入館無料!

## 年取りの作法



一年の終わり、大晦日から正月にかけて、各地区ごとに新しい年を迎えるためのさまざまな行事やしきたりが伝えられてきました。今回は二名津地区の某家の場合をつかがってみましょう。

## 餅つき

29日や31日は避け

て28日か30日につけ。機械でなく臼と杵でつくが、オカガミ(鏡餅)は、一日めでなく、二臼めか三臼めの餅を使った。三崎では、一

臼めはヒラダ(餡の入っていない普通の丸いお餅)で、二臼めにオカガミという伝承もあるそうだ。

## オカガミ

三方の上に折つた半紙、生の米(後で七草がゆに使う)、その上にヤマ

クサを表面どうしを合わせてある。四角い木の盆にヤマカガミを取ったあとの餅を作る。四角い木の盆にヤマカガミを敷いて上に12個の丸いお餅と、その上か傍らに12個の小さい玉のような餅をひとつづつ置いたもので

## トシガミサマ

餅つきの才

(閏年は13個)これを「12の

12個」といふ。それを「12の

て一枚重ね(ナカオモテ)にしたも

の、その上に大小二段の餅、その上にオシメ(注連縄)とカブスか

ダイダイを置いた。(これを

ヤノカミ(サマ(家の神様)のいる床の間に置く。小さいオカガミもオコジン様・工ビス様・イナリ様・水神様・火の神様など、家中の神様仏様や、便所・風呂・自動車などにも置いた。またこれら神様仏様には、31日にトシメシという小豆飯も供えた。

## 年取り

一家そろってお節とお屠蘇お雑煮で朝食を頂く前に、全員床の間に並んでお参りし、一人ずつ手を

合わせ「今年は〇〇歳になります」と唱えて、カブス(またば)ダイダイとツルシガキ(干柿)を一個ずつ取った。一家の主がお神酒を注いで回ったり、ひとつひとつ神様仏様に餡餅を焼いて供えたり、お雑煮をよそつて供えたりした。

## 若水

一日朝、外に出て日の出の方角を向いて拝んだ後、井戸で水を汲んだ(今は水道水)。これを若水といい、以前は男性の仕事だった。

元旦のお雑煮やお茶にはこの水を使った。

佐田岬民俗ノート

44

ホシを並べる」といつ。床の間のオカガミの横に並べて置いた。

クサを表面どうしを合わせてある。

三崎の上に折つた半紙、生の米(後で七草が

ゆに使う)、その上にヤマ

クサを表面どうしを合わせてある。

四角い木の盆にヤマ

カガミを敷いて上に12個の丸

いお餅と、その上か傍らに

12個の小さい玉のような餅

をひとつづつ置いたもので

をひとづつ置いたもので



## 全国人権・同和教育研究大会に参加して

大久小学校 大塚 榮

第60回全国人権・同和教育研究大会が、水平社宣言の地、奈良で開催された。今大会の地元テーマは、「継承と創造 21世紀へ 奈良の地でさらなる深まりと前進を」である。このテーマには、これまでの同和教育が切り開いてきた確かな営みを継承し、部落問題の解決を柱に様々な人権問題の解決に向け、新たな取り組みを創造しようという決意が込められている。

全体会での基調提案、大会宣言においても、60年間の間に諸先輩方が築きあげてこられた同和教育の歴史や人権文化に根ざす教育と社会を目指していきたいという思いが強く感じられた。

私は、初日、特別分科会に参加し、「水平社宣言から継承するもの、水平社宣言から創造するもの」をテーマにしたシンポジウムを聞いた。水平社宣言一つ取り上げても、そこに関わってきた人々の思いや宣言の捉え方には、様々な思いや考え方があることがわかり大変参考になった。また、継承していくという意味においても、水平社宣言が受け継いできた源流となるものについてさらに深く考え、当時の国内外の時代背景や関わってきた方々の思いを教育を通して伝えていかなければないと感じた。

2日目は、第2分科会「自主活動部会」に参加し、子どもたちの自主的な活動と学習をどのように保障していくかについて討議した。子どもたちの自主的な活動や組織づくりを保障・支援するためには、眞実の声や要求を出せる集団の確立が大切であり、子どもの生活を深く見つめ、かすかなサインを見逃さない指導者の感性が大切であると感じた。学校においても同じような考え方で自主活動を創り上げることができる。子どもを取り巻く環境をしっかりと受け止め、音声にならない子どもたちの思いをわかってやれる教師でありたいと思った。



三崎高等学校 濱松 清司

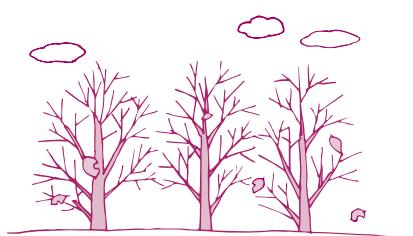
11月29・30日、水平社発祥の地、奈良県(会場：奈良市・大和郡山市・生駒市)で開催された今大会は「差別の現実から深く学び、生活を高め、未来を保障する教育を確立しよう」をテーマに、全国各地から多数の参加者が集いました。

初日に社会教育部会「識字運動」、2日目に学校教育部会「人権確立を目指す教育の創造」の各分科会に参加しました。そのうち、2日目に参加した分科会の中で発表された大阪府立西成高等学校の取り組みについて紹介します。

大阪府西成区は、日雇い労働者、野宿者が集中する釜ヶ崎に象徴される、労働・差別・貧困・医療・福祉など日本社会が抱える矛盾が集中する「日本の縮図」と称される町です。西成高校においても、不安定な家庭環境のために毎日登校できない生徒が多いようです。そこで、「CHALLENGE」と題して、「反貧困」を軸にした人権総合学習に取り組んでいます。「ホームレス問題」「部落問題」「在日韓国・朝鮮人」についての学習を展開する中で、自らの生活環境を生み出している社会構造や、差別と貧困との関係に気付き、将来の生き方を主体的に考える生徒が増えたとの報告でした。

この報告は、高校3年間の教育が人生における人権意識の構築に重要な役割を果たしていることを再認識させるものでした。あらゆる差別問題の解決のためには、差別を当事者だけの問題にせず、自らかかわっていくこと、そして、自らの力で社会を変えていくこうとする強い志を育まなければなりません。私も、三崎高校の生徒と共に、もう一度「人権」について問い合わせ、更なる人権教育の発展に努めていきたいと、決意を新たにすることことができました。

最後に、このような貴重な学びの機会を与えていただいた、伊方町教育委員会をはじめ、関係機関の方々に心から感謝し、報告とさせていただきます。



広報 文芸		あみだ句会	
伊方俳句会		三机句会	
山路にてドングリ拾ふ子等もなく 篠川晴子		手に残る摘みし匂いの青みかん 浅井ミドリ	
行く秋の名残り雨かな冬近し 走かな 宇都宮法子	どの枝のものとも知れず紅葉舞う 佐々木サチ子	今年またお椀が増えて猫の恋 北風や曾孫と共に観覧車 菊池ましえ	ピラカンサの赤によるこぶ野鳥かな 吉上マツヨ
歳暮くる「はつと」気がつく師明神つた子 本田光男	それぞれの彩に華やぐ秋の山	秋桜半島の果て霞けり 落葉踏み 佐々木忠雄	野路に来てどんぐり混じりの
投函の宛名確む指の冷え 門田千枝 小関秀次 木田翔子	ふるさとの思い出ばかりひなたぼこ 佐々木マサ子	ほどほどの畑仕事や櫻炎ゆる 阿部ヨシ子	くさめして襟のスカーフ締め
客一人降りて無人のバス立冬 渡辺日出子 石井義夫 池田君子 阿部楨太郎 木田英二	新築の福祉センター春を待つ 池田君子 干し大根晴間を待つ母きざむ	路すがら名も知れぬ花秋つくり 菊池タツエ	なおし 松下イトエ
平安を祈る新らしカレンダー 松坂正子 梶谷千代子 吉見福子 結城励子 中村千代香	預金出す事はさみしや冬の入り 榎谷千代子 加藤慶子 荒れ畑を耕す一日時雨くる	子の植えし庭広がりて石路の花	ピラカンサの赤によるこぶ野鳥かな 吉上マツヨ
日脚伸ぶ水面に逆さ平等院 上田サチエ 渡辺日出子 母縫ひし晴着で熱唱文化祭	温泉に招く母は在はせず冬茜 く 宇都宮睦子 吉見福子 正装の紋服袴七五三	豆畑に鋤ふる夫に朝時雨	お茶の花香る緑にて抹茶飲む 大野律子
屋根越しに熟れ柿わわ空の 青 上田幸香 木戸悦子 月に舞う落葉から音立て 佐々木禮子 野路菊の枕作りや奉仕団	路地裏の夜警の柏子木よく響く 二宮寿賀子 転院の母へ秋山二つ越ゆ 佐々木煦 道下雅勝 鍋料理囲み賑はふ師走の夜	杉垣を刈る家大工冬近し	くさめして襟のスカーフ締め
山海の故郷の味や十二月 山崎美喜 す 木戸悦子 米櫃を浚へて新米入れにけり 長谷美久仁 木原敬明	柚子風呂に生きる幸せ足伸ばす 木戸悦子 月に舞う落葉から音立て 佐々木禮子 野路菊の枕作りや奉仕団	趣味もたぬ元の兵士は柿をもぐ 塩崎信子	なおし 松下イトエ
紅葉の山々虹立つ走り雨 上田益男 鳥たちに残す古木の柿一つ 立地蔵手作り衣装に着ぶくれ て 篠川勝子	病廊の長く秋灯を貫いて 池上馨	頬被風に向ひて車押す	ピラカンサの赤によるこぶ野鳥かな 吉上マツヨ